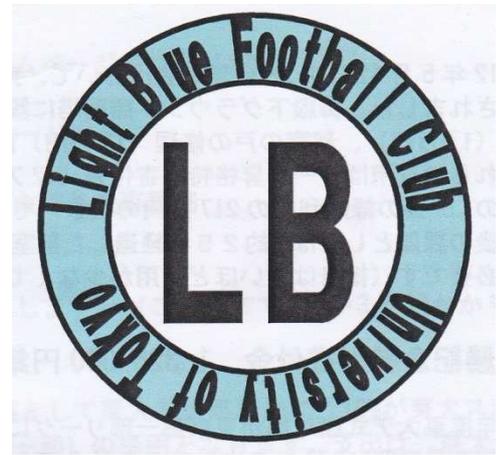


# LB 会報



2013年8月 No.11

一般社団法人東大LB会機関紙

編集:宮路康利、吉澤伸明、末吉弘昂(3年副務)、小林三奈美(4年)

〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学運動会ア式蹴球部内



現役集合写真@御殿下グラウンド

## 前期戦績

### 都大学サッカーリーグ二シーズン制の開始

東京都大学サッカーリーグは、今年から前期(春)後期(秋)の二シーズン制となり、通算の成績で順位を決定することになった。リーグ戦前期は、7月7日に終了し、3勝4敗2分の勝ち点11で7位となった。関東大会出場の権利を得るためには、後期に白星を重ね3位以上にかける必要がある。前期リーグ最後の三戦の戦いぶりからすると大いにその可能性を感じさせてくれるので、奮起を期待したい。後期は、8月25日(日)御殿下での対明治学院戦(正午キックオフ)で火ぶたが切られ、試合は10月20日まで毎日曜日の予定。

後期リーグ戦の応援よろしくをお願いします。

リーグ戦を含む前期の戦績は以下の通り。

#### アミノバイタルカップ予選(前総理大臣杯予選)

3/31 VS 東京工業大学 5-0○ @御殿下

4/7 VS 成蹊大学 3-1○ @御殿下

4/14 VS 明治学院大学 0-1● @亜細亜大学 四回戦での敗退

## 東京都大学サッカー1部リーグ（前期）

5/5 VS 明治学院大学 0-1● @明治学院大学  
5/12 VS 立正大学 0-2● @立正大学  
5/19 VS 亜細亜大学 0-1● @御殿下  
6/2 VS 立教大学 5-1○ @御殿下  
6/9 VS 東京経済大学 1-2● @御殿下  
6/16 VS 帝京大学 0-0△ @御殿下  
6/23 VS 國學院大學 1-0○ @國學院大学  
6/30 VS 山梨学院大学 1-1△ @山梨学院大学  
7/7 VS 日本大学 2-1○ @御殿下  
3勝4敗2分 勝点11 得失点差+1 7位

## 対京大定期戦

7/28 VS 京都大学 0-1● @御殿下  
(参考 二軍戦 4-0○ 三軍戦 1-1△)

### ア式蹴球部部長就任のご挨拶

鹿園 直毅

この4月から影本先生から部長を引き継ぎました東京大学生産技術研究所の鹿園です。昭和63年卒ですので、卒業後早くも四半世紀以上が経ってしまいました。現役時代にOB諸氏にさんざんお世話になっておきながら、これまでLB会費以外何もア式蹴球部に返すことを怠ってきたことに対する反省に立ち、今後は部長として少しでも現役の皆さんに恩返しができたらと考えております。現役の試合や活動に久しぶりに触れると、人は入れ替わっても気概や志は永続していることを実感します。LB会員の皆様におかれましては、引き続き現役への支援をよろしくお願い申し上げます。

### 利重監督の言葉

今年は、東大史上初めての、春から始まる前後期制18試合のリーグ戦。

序盤はある程度の苦戦を覚悟。実際に出だし3試合連続完封負けの厳しいスタートとなった。

ここで早速ルーティーンを崩し巻き返しを図る。日程の関係で2週間空いたことも幸いし、4戦目の立教戦では攻撃陣が爆発、一挙に5得点を奪い初勝利をもぎ取る。しかし、続く2部昇格組との2試合で勝ち点1に止まり、6試合を終えて1勝4敗1分けの暫定9位、自分自身にも諦めムードが漂う。

ここで後輩OBコーチの一喝あり。こんなんでもいいんですか？関東昇格を目指すと言いながら、やっていることが違うじゃないですかと。

確かに、今年のチームはこれが精一杯と決め付けていたかもしれない。チームが最大限のパフォーマンスを出せるよう何か導ける手立てはないものか？

それまでグラウンドは現役とヘッドコーチ、学生コーチのものと、ある程度距離を置いて見守っていたスタンスを変更。考え得る策は少ないなか、現場に近いOBコーチの意見を取りまとめる形で、前期残り3試合は全て学生だけで運営せよと、コーチ陣総引き上げを決断、ある種のショック療法に出る。

吉と出るか凶と出るか、幸い学生が多いに奮起し、強豪相手に2勝1分けと後期に望みを繋ぐ結果を残す。

但しあくまで前期終了時点で7位。3位以内に入って関東大会へ駒を進めるためには、後期は7勝が必要である。実力的には十分関東昇格を狙えると手応えを感じている。しかし、結局は、試合に出していないメンバーを含め学生がどこまでその目標に対して本気になれるかどうか？が最大の鍵になるとみている。

### 林コーチの言葉

いつも熱い応援、多大なるサポートありがとうございます。

今シーズンからリーグ戦が春秋制になり、関東昇格という目標が春のリーグから直結するという中で、チームとしては最大限の準備をして開幕をむかえました。

開幕三連敗、得点ゼロという最悪のスタートを切ってしまいましたが、そこからなんとか立て直すべく努力をし、最低限の成績で春のリーグを終える事ができたのではないかと思います。特に最後の三試合は見ている方々にも気持ちの伝わる、秋につながる試合だったと思います。

とはいえ三位以内という目標には厳しい状況である事は変わりません。秋は七試合の勝利が必要という事で、何が足りないか、何が必要かを日々考えながら合宿を含めたこの一ヶ月でチーム力を上げる努力をしていきたいと思っております。

秋のリーグでは皆様の期待に応えるべく気持ちのこもったアグレッシブなプレーをお見せしたいと思っております。ご声援のほどよろしく申し上げます。

### 長尾主将の言葉

グラウンドでの熱い応援や、物資・金銭面でのサポートなど日頃から私達現役の活動に多大なる御支援をいただきありがとうございます。今年度は新たに始まる前後期制のリーグに対応するべく、開幕に向け例年よりも早いペースでチームを作っていました。

開幕前の総理大臣杯では3部、2部の相手に確実に勝ち、ある程度の手応えは得ましたが、準々決勝で1部の明治学院大学に敗北を喫し、開幕に向けて確かな自信を得ることは出来ませんでした。

そして開幕戦の明治学院大学戦、内容こそ互角だったものの、開始直後の失点そのまま決勝点となり敗北。そこからは内容もいまひとつなまま三連敗を喫してしまいました。

その後の戦績は3勝1敗2分と内容とともに持ち直すことができましたが、帝京大学相手に引き分けるなど、もっと勝ち点を積み上げられたのではないかと感じる部分もありました。

後期では、上位3位以内に食い込むために、7勝が必要と考えています。そこに向けて、前期で自信を得た守備にさらに磨きをかけ、重要な時間帯に失点しないこと、そして課題が浮き彫りになった得点力、という二つの点に取り組んでいきたいと思っております。

後期も全力で闘っていききたいと思っておりますので、応援、御支援の程よろしく申し上げます。

### 新入部員について

今年は選手22、スタッフ7計29名が入部し、4月29日現役・LB会合同で山上会館にて入部式を行いました。

名前	科類	ポジション	出身高校	名前	科類	ポジション	出身高校
石川悠吾	文科二類	GK	県立湘南	樫本亮	文科二類	GK	麻布
岡本大河	文科一類	FW	県立岡崎	平田拓也	文科二類	DF	東大寺
加藤辰弥	文科二類	GK	甲陽	蛭田龍之介	文科二類	MF	県立土浦第一
加藤祐樹	理科二類	MF	県立鶴岡南	符毅修	理科一類	MF	巣鴨
軽部琢真	文科二類	MF	県立宇都宮	藤木友	理科二類	MF	渋谷幕張
北山淳	理科一類	MF	桐朋	山田郁也	文科一類	FW	渋谷幕張
坂井加里武	理科二類	MF	県立静岡・清水エスパルスY	吉岡龍弥	理科一類	DF	逗子開成
下村拓	理科一類	DF	府立茨木				
新見豪太	文科二類	DF	渋谷幕張	秋枝万里依			田園調布雙葉
高野陽介	文科三類	MF	開成	渥美真生	文科三類		豊島丘女子
出戸英典	理科二類	DF	県立金沢泉丘	大多和愛	文科二類		渋谷教育学園渋谷
藤間光輝	理科二類	FW	平塚学園	鈴木咲絵子			八雲
富山潤一	理科二類	DF	海城	長谷川のぞみ			共立女子第二
中間雅之	文科二類	DF	渋谷幕張	松田美晴			日本女子付属
長久保凱生	理科二類	FW	芝	渡部ひとみ			県立秋田

### <有山大樹 OB コーチの新入部員の評価（編集者による要約）>

入部人数は多くはないが、素質的には高いものを持っている選手が多い。清水エスパルスY出身のMF酒井は春のリーグに出場、FW長久保やDF吉岡もAチームの練習に参加、また現在はB、Cに所属していても期待できる選手は多い。共通した特徴として春の段階で例年よりも動いている。怪我が少なくフィジカルトレーニングをかなりこなせ、上級生に交じっても走力が見劣りしない。傑出した技量の選手はいないが、平均では他の代をしのいでいる。走力と技術をコーチの下で伸ばし、A式のサッカーにフィットさせればこの秋から試合に出る選手も何人か出てこよう。

## 今後のLB会と現役の予定

8月25日(日)	東京都大学一部リーグ後期初日 御殿下Gにて12時キックオフ 対戦相手は明治学院大の予定 以降10月20日(日)まで毎週日曜日に行われる予定 (場所、キックオフ時刻、対戦相手について決定次第ご案内します)
	9時30分より山上会館にてLB会理事会開催
9月 3日(火) 4日(水)	御殿下シニアフットボールクラブ(LB60有志で構成)が東京都代表として 藤枝シニア全国草サッカー大会に参戦
9月14日(土) 15日(日)	スーパーエイジ大会in刈谷 LB60、70が参戦
10月19日(土)	東大ホームカミングデイでサッカーフェスティバルを開催 御殿下Gにて少年サッカー教室とLB各世代の試合を行う (LB50、60、70は藤枝FCとホームでの定期戦を行う)
11月 3日(日)	LB50、60、70が東早慶三大学サッカーに参加
11月 9日(土)	LB50、60、70が藤枝に遠征し藤枝FCとアウエーの定期戦
11月23日(土)	LB会理事会開催の予定
11月30日(土)	ロイヤルサッカー大会を国立競技場で開催
12月14日(土)	納会(LB会・現役合同)開催の予定
上記に加え、	
・東大LBが東京都社会人リーグと同リーグカップ戦に参戦中	
・御殿下シニアフットボールクラブがクラウンリーグ(東京都サッカー協会シニア連盟主催)に参戦中	
・LB70がSFLリーグ(同じくシニア連盟主催)に参戦中 (注)SFLは Soccer For Life の略	
・毎週日曜日朝8時から御殿下Gで、火曜日午後7時から農学部Gで少年サッカー教室を開催 (火曜日は少年少女限定ではなく社会人をも含む様々な世代が参加)	
・別途ご案内の通り、竹腰重丸氏に関するシンポジウムを開催	

## 定時社員総会開催

第7回一般社団法人東大LB会定時社員総会が2013年3月2日(土)本郷山上会館で開催されました。総会では、2012年度の事業報告と決算報告、2013年度の事業計画と予算、理事および代議員の選任について審議を行い、全て議案通り可決承認されました。

以下では収支決算について簡単に説明します。(損益計算書と貸借対照表は後段のページに掲載)

### 収支の概略

・会費収入は予算で目指した450万円には届かず、425万円弱にとどまった。しかし会員からの寄付が見込みを大幅に上回る220万円に達したため、収入全体としては予算を100万円以上上回る決算となった。(寄付の内容については前号前々号で報告済み)

なお収入について、特記しておく点は次の通り。

イ) 会費収入の額は、現役支援としてLB会が負担しているコーチへの給与・交通費の総額を20万円上回る程度で、会費収入の大半が、コーチを雇う費用に充てられる構図になっている。

ロ) 年令別サッカーチーム運営事業のLB会シニアメンバーの試合では、参加する会員から都度寄付金込みの参加費を徴収し、グラウンド使用料や大会参加費などの経費を差し引いた残額をLB会に寄付している。

2012年の試合回数は48回、寄付総額は61万円となった。生涯サッカーを目指すシニアメンバーのサッカーは今後も活発に行われるので期待される。

ハ) 少年サッカー教室事業では、教室からのLB会費納入に加え、ア式蹴球部支援基金への寄付、現役が力を注いでいるイヤブックスへの協賛、都学連プログラムへの広告掲載を行うなど現役やその周辺に広がる貢献をしてくれている。

- ・支出は、予算を270万円ほど上回った。特別な現役支援を行ったのがその原因。支援の内容は、ユニフォーム新調費の負担（これに充てるための寄付金をLB会員から頂戴した）、御殿下グラウンド照明塔に遠隔操作ビデオカメラの設置、部室用整理棚などの器具購入や部室修理など。
- ・以上の結果、収支尻は、106万円の赤字となったが、LB会の純資産は、基金90万+繰越利益111万となっている。基金に食い込まず繰越利益が残っているのは、2009年の都一部リーグへの復帰、2011年の都一部での優勝、その他都度頂戴している会員からのご寄付に依るところが大きい。

2013年度の予算は、ほぼ2012年度予算と同様の編成としました。2013年度の事業計画は、後段のページに掲載されています。総会で承認された、理事や代議員のリストは、後段の記事をご覧ください

## 2012年度（2012年1月1日から12月31日まで）損益計算書

（単位：円）

一般社団法人 東大LB会

科目	当年度(H24)	前年度(H23)	増減	摘要
<b>I 収入の部</b>				
<b>1 会費・入会金収入</b>	<b>4,243,000</b>	<b>4,547,000</b>	<b>△ 304,000</b>	口座振替 217人(前年比 10人減) みずほ 20人(前年比 12人増)
入会金収入	0	0	0	三菱東京UFJ 55人(前年比 2人減)
会費収入	4,243,000	4,547,000	△ 304,000	郵便振替 41人(前年比 23人減)
<b>2 事業収入</b>	<b>4,671,149</b>	<b>3,468,169</b>	<b>1,202,980</b>	合計 333人(前年比 23人減)
サッカー教室	2,318,149	1,146,169	1,171,980	
イベント参加料	370,000	475,000	△ 105,000	入部式・HCD・納会参加費収入
90年記念事業	0	25,000	△ 25,000	
ロイヤルサッカー参加料・協賛金	1,983,000	1,822,000	161,000	
<b>3 寄付金収入</b>	<b>2,211,640</b>	<b>1,891,461</b>	<b>320,179</b>	
会員からの一般寄付金	600,000	916,000	△ 316,000	一部昇格特別寄付金・納会時寄附
試合参加者寄付金	611,640	677,861	△ 66,221	LBサッカー参加者より
その他寄付金	1,000,000	297,600	702,400	西野氏よりユニフォーム用に100万円寄付
<b>4 その他収入</b>	<b>1,484</b>	<b>1,276</b>	<b>208</b>	
利息収入	1,484	1,276	208	預金利息
<b>当期収入合計</b>	<b>11,127,273</b>	<b>9,907,906</b>	<b>1,219,367</b>	
<b>II 支出の部</b>				
<b>1 事業費</b>	<b>11,972,018</b>	<b>7,882,074</b>	<b>4,089,944</b>	
ア式蹴球部支援	6,958,957	3,735,709	3,223,248	コーチ代409万円、現役支援287
サッカー教室	2,196,020	1,391,798	804,222	
90記念誌事業	104,790	17,368	87,422	
イベント費用	589,892	834,459	△ 244,567	入部式・HCD・赤門運動会・納会・福島遠征・
LB会報	151,875	157,235	△ 5,360	5月祭
ロイヤルサッカー支出	1,970,484	1,745,505	224,979	
<b>2 管理費</b>	<b>217,766</b>	<b>166,116</b>	<b>51,650</b>	
租税公課	69,682	70,463	△ 781	均等割
慶弔費	52,500	0	52,500	
会議費	38,092	29,618	8,474	会議室使用料・資料コピー代
支払手数料	52,292	56,195	△ 3,903	口座振替手数料、振込手数料
雑支出	5,200	9,840	△ 4,640	HP関係支払、郵送料
<b>当期費用合計</b>	<b>12,189,784</b>	<b>8,048,190</b>	<b>4,141,594</b>	
<b>当期利益</b>	<b>△ 1,062,511</b>	<b>1,859,716</b>	<b>△ 2,922,227</b>	

2012 年度 貸借対照表

一般社団法人 東大LB会

2012 年 12 月 31 日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金預金	10,120,377	前受金	0
貯蔵品	59,187	未払法人税等	70,000
		負債の部合計	70,000
		純資産の部	
		基金	9,000,000
		繰越利益	1,109,564
		純資産の部合計	10,109,564
資産の部合計	10,179,564	負債・純資産の部合計	10,179,564

2013 年度事業計画

定款に掲げる 9 つの事業について、年度目標を設定して、担当理事を任命して、必要に応じて現役等と共同で、成果を上げるべく着実に活動する。

事業	2013 年度目標	活動	時期
1. 東大ア式蹴球部の育成・強化と援助事業	関東昇格をめざす現役への全面的支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ コーチとの契約(継続)</li> <li>■ 現役が行う各種活動支援 (イアブック、地元連携、高校生大会、新歓、若手 LB との練習、公式グッズ等)</li> <li>■ ア式蹴球部新入生入部式</li> <li>■ 現役運営メンバーとの連携</li> <li>■ ア式蹴球部試合応援</li> </ul>	2 月 通年  4 月 夏頃までに 通年
2. 年齢別サッカーチーム運営事業	生涯サッカーを目指し、年齢別チームの活動の活発化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ LB70 のリーグその他への参加</li> <li>■ 御殿下ニアフットボールクラブ (GSFC) 2 年目の活動 (LB60)</li> <li>■ 7 大学 (旧 7 帝大) OB 戦の主催</li> <li>■ 各種交流試合 (40~80 歳が参加)</li> <li>■ 「チーム Diego」が「東大 LB」と改称して活動</li> <li>■ 京都大学定期戦での OB 戦</li> <li>■ ホームカミングデー</li> <li>■ ロイヤルサッカー東西対抗戦主管</li> </ul>	SFL リーグ等 クラウンリーグ等  3 月 9 日 3 大学他 東京都社会人リーグ 3 部 7 月 or 8 月 (東京) 10 月 19 日 11 月 30 日
3. 少年サッカー教室事業	教室の伝統の維持と新企画の定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 御殿下少年サッカークラブへの現役の参加継続アレンジ</li> <li>■ 農グラでの夜間教室 社会人、大学生、小中高生他</li> </ul>	毎週日曜  毎週火曜
4. 東大ア式蹴球部の歴史編纂事業	100 周年記念行事へ向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロジェクトチームの立ち上げ</li> <li>■ 史料保管方法の見直し</li> </ul>	通年 通年
5. スポーツ施設、公	御殿下、農学部	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 東大スポーツ振興基金ア式支援</li> </ul>	通年

園等の維持管理事業	両グラウンドの維持と部室の新設	口座寄付金集め(芝刈り、部室等) ■ 部室新設に向けた検討	通年
6. サッカーによる国際交流事業	OB レベルでの交流	■ 活動内容検討	通年
7. サッカーに関する情報発信事業	LB 会員向け広報の充実	■ 現役との連携強化検討 ■ LB 会報の発行	通年 1 月、6 月、12 月
8. 会員名簿の作成及び管理	現役の役に立つ名簿の作成	■ 徹底した情報収集 ■ 公開方法の検討→公開	夏頃までに 年末までに
9. その他目的を達するに必要な事業 (LB 会運営)	LB 会新体制での運営の内容充実・担当の明確化	■ 会費納入、増額キャンペーン ■ 理事会 ■ 定時社員総会 ■ 納会	通年 2, 3, 6, 8, 12 月 3 月 2 日 12 月

### LB 会副理事長として

武田 厚 (昭和 45 年卒)

3 月の総会・理事会で LB 会の副理事長に推挙されました。LB 会も一般社団法人となって丸 7 年経ち、全体の運営を若手中心に変えていこうという流れの中で、私自身は諸先輩の年代と若手の年代のちょうどつなぎ役という役割だと受けとめています。新しく理事となった若い年代の LB が、LB 会活動により前向きに参加できるような雰囲気づくりと運営を心がけるつもりでいます。

理事としての私の担当は「部室の建て替えプロジェクト」です。

皆様ご承知のとおり、現在の部室は農学部グラウンドにあります。平成元年に総工費 2400 万円で建設されました。ちなみに LB 会はこのとき 1000 万円を寄付しています。すでに築後 25 年経過し、近年は雨漏りなどの経年劣化は否めません。今後は修理費もかさむと思われます。更に大学側の話によると、現在の部室を建設する時に建築確認申請を行わなかった、ということで、東京都から大学に対して、今後 5 年以内に撤去せよ、と求めてきたとのことです。

こうした事情の下、LB 会としては、部室の老朽化度合いとサッカー部員の倍増（現在約 100 名）などの状況を勘案し、できるだけ早期に現在の部室を建て替えるのが、得策という判断をしました。

現在の部室の機能と装備を大きく変えずに建て替えることで建築費用を節約すべく、設計見積をし、大学側と折衝に入っています。費用の詰めなどこれからですが、できるだけ早期に部室の建て替えを実現したいと考えています。

LB 会員の皆様には、詳細固まり次第報告します。

部室は御殿下グラウンドと共に、サッカー部活動の重要拠点であります。LB 会としても現役支援の一環として、このプロジェクトを推進していきたいと思えます。いずれ前回同様、資金面での一部援助をしていくことになろうかと思えます。LB 会員の皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

### 2013 年度会費納入について

- ・口座振替の手続きをして頂いている方 230 人については 10 月末に振替をする予定です。
- ・各期の代議員の方には同期の方の納入及び口座振替手続きの促進をお願いします。
- ・会費の金額は一口 3 千円を 4 口以上（院生は 1 口以上）
- ・銀行振込の方は下記へ（口座名義人：東大 LB 会）。また郵便振替希望の方は、同封の取扱票を利用ください。

① みずほ銀行日本橋支店 (038) (普通預金) 番号：2213920

② 三菱東京 UFJ 銀行日本橋支店 (020) (普通預金) 番号：5125311

[会費担当者] 吉澤伸明 (S50 卒) 携帯：090-7359-9559 メール：aya8423@opal.dti.ne.jp

LB会費納入者一覧表(H20~H24)

2013・3.31までの振込分を記入してあります。

卒年	氏名	H20	H21	H22	H23	H24		卒年	氏名	H20	H21	H22	H23	H24		卒年	氏名	H20	H21	H22	H23	H24	
S14	田村 三郎	24	12	12	12	12	口座	S40	新井 倭一	12	12	12	12		S48	上妻 達也		20		20			
S18	渡辺 隆二	12	12	12	12	12	郵便	S40	石田 金次郎	15	15	15	15	15	口座	S49	内田 純司	15	15	15	15	15	口座
S19	須賀敏孝(逝去)	30	30	30	30	30		S40	石光 豊	12	12	12	12	12	口座	S49	岡田 滋行	12	12	12	12	12	口座
S20	岡本 潤一					10		S40	太田 直幹	12	12	12	12	12	口座	S49	笠原 昌行	15	15	15	15	15	口座
S23	高崎 達也						15 郵便	S40	加藤 義章	12	12	12	12	12	口座	S49	佐々木 順孝	12	12	12	12	12	口座
S25	丸山 智信				12	12	15 みずほ	S40	川瀬 隆弘		12	12	12	12	三菱	S49	田名 真一	12	12	12	12	12	口座
S27	秋山 榮						24 郵便	S40	畔柳 信雄	12	12	12	12	12	口座	S49	西澤 良徳	12	12	12	12	12	口座
S27	石川 晴樹				12	12	12 郵便	S40	小林 邦彦	12	12	12	12	12	口座	S49	三田 四郎	12	12	12	12	12	郵便
S27	菊井 維正				12	24	12 三菱	S40	樋口 周嘉	30	30	30	30	30	みずほ	S50	天野 裕	12	12	12	12	12	口座
S27	三輪 嘉晟					12	12 郵便	S40	深澤 重幸		12	12	12	12	郵便	S50	荒川 吉彦(逝去)	12					三菱
S27	安氏 孝一			10				S40	間宮 誠一郎	12	12	12	12	12	口座	S50	遠藤 謙	12	12	12	12	12	口座
S27	吉富 裕	12	12	12	12	12	12 郵便	S41	河島 洋征	18	18	18	18	18	口座	S50	磨井 祥夫						12 三菱
S28	柴沼 明	12	12	12	12	12	12 郵便	S41	香山 晋	15	15	15	15	15	口座	S50	大高 松男	12	12	12	12	12	口座
S28	坪田 垂規良	15	15	15	12	12	12 郵便	S41	武田 勝年	15	15	15	15	15	口座	S50	尾崎 哲男	21	21	21	21	21	口座
S28	中原 壯六	10	12	12	12	12	12 郵便	S41	中岡 智信	3	3	3	3	3	口座	S50	柴田 敏之	12	12	15	12		
S29	金井 弘夫		12	10	12	12	12 郵便	S41	野村 晋作	15	15	15	15	15	口座	S50	兵頭 圭介	30	37	30	30	30	口座
S29	川辺 正行	12	12	12	12	12	12 口座	S41	平田 攻	12	12	3				S50	山中 馨	12	12	12	12	12	口座
S29	長山 樹				12	12	12 郵便	S41	廣瀬 英雄	12	12	12	12	12	三菱	S50	山辺 福二郎	12	12	12	12	12	口座
S30	折原 一雄	12	12				12 三菱	S41	藤井 俊治	15	15	15	15	15	口座	S50	吉澤 伸明	21	30	30	30	30	口座
S30	柴沼 晋(逝去)	12		12				S41	水澤 雅武				12	12	郵便	S50	松下 兼幸	12	12	12	12	12	口座
S30	鈴木 美暢		12	12	12	12	12 郵便	S41	渡辺 翼	3	12	12	12	12	郵便	S51	池森 俊文	18	18	18	18	18	口座
S30	深見 浩一	24	12	12	12	12	12 口座	S42	草野 干夫		12		12	12	郵便	S51	植村 祐幸	12	12	12	12	12	口座
S30	藤本 鉄也	12	12	12	12	12	12 口座	S42	熊谷 貞俊	12	12	15	12			S51	小野田 荘平	12	12	12	12	12	郵便
S31	浅見 俊雄	21	21	21	21	21	21 口座	S42	小柳 理	12	12	12	12	12	郵便	S51	影本 浩	12	12	12	12	12	口座
S31	岡野 俊一郎	15	15	15	12	15	15 口座	S42	坂井 忠昭	15	15	15	15	15	口座	S51	杉浦裕(逝去)	12	12	12	12		
S31	片山 義朗	12	12	12	12	12	12 口座	S42	田代忠之(逝去)	3						S51	田中 靖	12	12	12	12	12	口座
S31	中島 裕	12						S42	鳥原 光憲	15	15	15	15	15	口座	S51	谷本 篤信	12	12	12	12	12	口座
S31	浜口 博彦	12						S42	三浦 重				12	12	郵便	S51	堀井 茂	18	18	18	18	18	口座
S31	山野 一郎				12	12	12 郵便	S42	見米 紘一	12	12	12	12	12	口座	S51	御園 慎一郎	12	12	12	12	12	口座
S31	山本 修	12	12	12	12	12	12 口座	S42	吉田 茂男	24	12	12	12	12	口座	S51	南谷 尚志	12	12	12	12	12	口座
S32	片原 清				10	12	12 郵便	S43	小西 敏夫	12	12	12	12	12	口座	S51	宮武 明	12	12	12	12	12	口座
S32	倉田 日出男	12	12	12	12	12	12 郵便	S43	諏訪 勝久	12	12	12	12	12	口座	S52	池田 吉彦	15	15	15	15	15	口座
S32	嶋田 武夫	12	12	12	12	12	12 口座	S43	中井 省	12	12	12	12	12	口座	S52	岩田 武史			15	12	15	郵便
S32	津田 義久	12	12	12	12	12	12 口座	S43	小川 恭二	12	12	12	12	12	口座	S52	加藤 重和	15	15	15	15	15	郵便
S32	原 靖二郎	12	12	12	12	12	12 口座	S43	小川 恭志	15	15	15	15	15	口座	S52	藤原 真一	15	15	15	15	15	三菱
S33	木村 藤(逝去)	12						S43	中尾 捷		12	12	12	12	郵便	S52	三島 茂	12	12	12	12	12	口座
S33	小林 昭夫	12	3			10		S44	石田 祐幸	12	12	12	12	12	口座	S52	森井 太一		15		15	12	三菱
S33	西野 宏	18	18	18	18	18	18 三菱	S44	大町 達夫		12	12	12	12	郵便	S53	青山 研一郎	12	12	12	12	12	郵便
S33	浜口 幸久	12	12	12	12	12	12 三菱	S44	加納 研之助	12	12	12	12	12	口座	S53	阿部 吉弘	12	12	12	12	12	口座
S34	畔柳 敏彦	15	15	15	15	15	15 口座	S44	北川 薫	12	12	12	12	12	口座	S53	井田 淳	24	12	12	12	12	口座
S34	高山 武彦						12 三菱	S44	杉山 健一	12	12	12	12	12	口座	S53	加川 実	12	12	12	12	12	口座
S34	佐藤 芳夫			24	12	12		S44	小林 喜一	12	12	12	12	12	郵便	S53	潜道 隆		12	12	12	12	口座
S34	高田 宗昌(逝去)	12	12					S44	友定 正治	12	12	12	12	12	郵便	S53	本庄 孝志	12	12	12	12	12	口座
S34	長崎 充博	12	12	12	12			S44	永峰 富一	12	12	12	12	12	口座	S53	牧野 尚雄						12 みずほ
S35	伊野部 元彦				12	12	12 三菱	S44	鍋島 厚	12	12	12	12	12	口座	S53	森 俊勝	12	12	12	12	12	郵便
S35	小山 富士夫	12	30	30	30	30	30 口座	S44	馬郡 貴司	12	12	12	12	12	口座	S53	山崎 隆志	12	12	12	12	12	口座
S35	長濱 毅				50	12	10 郵便	S44	松岡 誠也	12	12	12	12	12	口座	S54	上村 司	15	12	12	12	12	三菱
S35	福田 泰二	12	12	12	12	12	12 口座	S44	八林秀一(逝去)	12	12	12	12	12	口座	S54	岸戸 健		45	15		15	三菱
S35	山川 博司					12	12 みずほ	S44	藪内 俊和	15	15	15	15	15	口座	S54	広瀬 一郎	12	12	12	12	12	口座
S36	足立 格一郎	15	15	15	12	12	12 三菱	S45	小菅 恭彦	12	12	12	12	12	口座	S54	宮 恭久	12	12	12	12	12	口座
S36	野澤 量一郎	12	12	12	12	12	12 口座	S45	小柳 望	12	12	15	12	12	口座	S54	吉江 建一	12	12	12	12	12	口座
S36	松村 保	12	12	12	12	12	12 三菱	S45	佐藤 吉見	15	15	15	15	15	口座	S54	吉野 元章	15	15	15	15	15	口座
S37	喜多 康夫	12	12	12	12			S45	武田 厚	21	21	21	21	21	口座	S55	青山 市三	12	12	12	12	12	口座
S37	斎藤 次郎	12	12	12				S45	田代 康之	15	15	15	15	15	口座	S55	飯島 正	12	12	12	12	12	口座
S37	名越 英夫	12	12				20 三菱	S45	新倉 正和					10	郵便	S55	井田 陽彦	12	12	12	12	12	口座
S37	三浦 二郎	12						S45	榊井 成夫	12	12	12	12	12	口座	S55	大塚 伸宏	12	12	12	12	12	口座
S38	梅村 洋	18	21	21	21	21	21 口座	S45	吉崎 英雄	15	15	15	15	15	口座	S55	柿木 真澄				12	12	12 三菱
S38	高橋 一修	15	15	15			15 みずほ	S45	渡辺 宏	12	12	12	12	12	口座	S55	菊地 保旨		12	12			
S38	中村 紀雄	12	12	12	12	12	12 口座	S46	小原 正		12	12	12	12	口座	S55	佐藤 敦郎	12	12	12	12	12	口座
S38	門馬 建	9	9	9	9	9	9 口座	S46	鹿島 文行	12	12	12	12	12	口座	S55	湊 和則	12	12	12	12	12	口座
S39	安達 二郎	15	15	15	15	15	15 口座	S46	金丸 仁	12	12	12	12	12	口座	S55	宮崎 洋		12	12	12	12	口座
S39	宇尾 誠一	12	12	12	12	12	12 三菱	S46	古村 一郎	24	12	12	12	12	三菱	S55	山本 洋一						12 三菱
S39	小川 肇	12	12	12	12	12	12 口座	S46	櫻井 英人	12	12	12	12	12	口座	S56	安藤 豊		12	12	12	12	三菱
S39	熊沢 英男	15	15	15	15	15	15 口座	S46	清水 俊行	15	15	15	15	15	口座	S56	牛窪 健一	12	12	12	12	12	口座
S39	後藤 雅治	15	15	15	15	15	15 口座	S47	赤松 秀樹	12	12	12	12	12	口座	S56	田中 聡	12	12	12	12	12	口座
S39	中島 宏介	12	12	12	12	12	12 口座	S47	大日向 明	12	12	12	12	12	口座	S56	福田 信夫	9	12	12		24	みずほ
S39	長田 綴男					22	24 三菱	S47	金武 貢	12	12	12	12	12	郵便	S56	松元 明弘		12		12	12	みずほ
S39	八田 洋	12	12	12	12	12	12 口座	S47	黒沢 秀樹	15		30	12	24	郵便	S57	赤星 克彦				24	12	12 口座
S39	森 紘一	12	12	12	12	12	12 口座	S47	俵 新			12	12			S57	飯島 敦	12	12	12	12	12	郵便
S39	山浦 紘一	12	12	12	12	22	22 三菱	S47	手島 直幸	15	15	15	15	15	口座	S57	坂田 中	12	12	12	12	12	口座
S39																							

卒年	氏名	H20	H21	H22	H23	H24	
S58	安 秀和		24	12	12	12	口座
S58	植田 浩	12	12	12	12	12	口座
S58	熊倉 政宣	12	12	12	12	12	口座
S58	齋川 路之		24	12	12	12	口座
S58	清水 靖裕		12				郵便
S58	高木 智			12	12	12	三菱
S58	明日香(張)寿川	12					
S58	中谷 知弘		12		12	12	みずほ
S58	橋本 晴充	15	15	15	15	15	口座
S58	和田 康太郎	15	15	15	15	15	口座
S59	柴田 周	12	12	12	12	12	口座
S59	赤城 庸人	15	15	15	15	15	口座
S59	永山 慶一			12			
S59	萩原 豊	6	6	6	6	6	口座
S60	伊藤 洋	12	12	12	12	12	口座
S60	衛藤 公洋				12		
S60	小野 平	12	12	12	12	12	口座
S60	近藤 晋	12	12				
S60	安田 賢一		12				
S60	久井 大樹			12	12	24	口座
S61	小泉 泰郎		24		24	24	郵便
S61	山本 昇			24			
S62	佐藤 哲治	15	15	15	15	15	口座
S62	鈴木 修二	12	12	12	12	12	口座
S63	今井 勝典	12			12		
S63	金子 健紀	15	15	15	15	15	口座
S63	久保田 健	12	12	12	12	12	口座
S63	鹿園 直毅	12	12	12	12	12	口座
S63	末永 孝彦	15	12	12	15	15	三菱
S63	末永 浩				12	12	郵便
S63	利重 孝夫	12	15	15	15	15	口座
S63	外野 雅彦	12	12	12			
S63	山本 武志		12	12	12	12	口座
H1	大久保 将之	12	12	12	12	12	口座
H1	後藤 裕一	12					
H2	小幡 健太郎			12			
H2	鹿取 正信	12			12		
H2	金元 輝	12	12	12	12	12	口座
H2	熊岡 尚	12	12	12	12	12	口座
H2	住谷 安史	12	12	12	12	12	口座
H2	中村 文彦			12	12	12	郵便
H2	中村 雅文					18	三菱
H2	橋本 昌司	12	12	12	12	24	郵便
H2	早野 裕					20	三菱
H3	浅野 聖太				10		
H3	荒巻 俊也					12	三菱
H3	小島 恭	12				12	みずほ
H3	白枝 哲次	24	12	12	12	12	口座
H3	津村 健司					12	郵便
H3	中村 聡					12	みずほ
H3	平岡 洋	12		12	12	12	口座
H3	山口 杏和	15	12	12	12	12	口座
H3	山田 祈一		24			36	三菱
H4	天野 賢一	12	12	12	12	12	口座
H4	萩野 哲弘					12	
H4	早間 央	9	9	9	9	9	口座
H4	中村 一朗			12	24	12	みずほ
H4	蜷川 明男	12	12	12	12	12	口座
H4	前沢 重男	12					
H5	岡垣 啓司			12	12	12	口座
H5	大西 啓介			20	20	20	三菱
H5	堀江 弘一郎	12		12			
H5	星川 佳広		12	12	12	15	三菱
H5	島上 浩二			96	12		
H5	磯 新	12					
H6	甲斐 正彦					12	三菱
H6	藤原 英正			24	10	12	郵便
H6	霜島 弘則	36		20			
H7	大石 智弘			12	12		
H7	江村 欽			12			
H7	紀伊 智裕				12		
H7	高橋 康之					24	三菱
H7	森田 博通	12					
H7	吉川 健司	12	12	12	12	12	口座
H7	分部 隆夫			24	24	20	三菱

卒年	氏名	H20	H21	H22	H23	H24		
H8	神田 毅	12		12	12	12	郵便	
H8	鈴木 智典	12	12	12	12	12	口座	
H8	古川 弘之	15	15	15	15	15	口座	
H8	前川 圭吾			15	15	15		
H8	松田 直樹	12	12	12	12	12	口座	
H9	江口 英樹				12	12		
H9	竹内 真之介			12				
H9	塚本 俊作			12	12			
H9	服部 浩介				12			
H9	原田 剛			12				
H9	原田 康史				12			
H9	村岡 哲郎				12	15		
H9	吉田 真士	12			12	12	みずほ	
H10	秋山 淳				12	12		
H10	加藤 浩隆				12	12		
H10	萩原 隆之					30	三菱	
H10	端本 昌夫			12	12	24	三・み	
H10	菱沼 紀行	30			12	12	三菱	
H10	増田 直毅			12	12	12	三菱	
H10	矢野 将文	12		45		30	みずほ	
H11	大谷 聡	12	12	12	12	12	口座	
H11	越部 経憲					50		
H11	小林 政雄	12	12	12	12	12	三菱	
H11	永井 伸	24	12		12			
H11	日高 直俊					12		
H11	樋渡 類	3	3	3	12	12	口座	
H11	宮川 尚久	15	15	15	15	15	口座	
H12	伊地知 亮太	12	12	12	3	3	口座	
H12	下田 修平			12		24	三菱	
H12	新倉 幹太					12	三菱	
H12	鈴倉 一郎				20	12	三菱	
H13	五十嵐朝青			12	12		みずほ	
H13	伊藤 陽介	12	12	12	12	12	口座	
H13	小川 和聖			12	12		みずほ	
H13	我部 有	12	12	12	12	12	口座	
H13	長瀬 拓生	12	12	12				
H13	浜田 聡				12	12	三菱	
H13	広谷 昌俊					12	みずほ	
H13	本多 祐樹					12	みずほ	
H13	松村 正之					12	三菱	
H14	沖野 泰之	3	3	3	3	3	口座	
H14	柿木 充	18	18	18	18	18	口座	
H14	光井 逸平			12	12	12	口座	
H14	茂木 高史					12	三菱	
H14	山中 直岐	6	6	6	6	6	口座	
H15	都島 豪志	6	6	6	6	6	口座	
H15	緒方 崇裕					12	三菱	
H15	小野 高志	12	12	12	12	12	口座	
H15	中島 大智	15	15	15	15	15	口座	
H15	米山 雅也	12	12	12	12	12	口座	
H15	胡内 健一	12	12	12	12	12	口座	
H15	新山 通世	12	12	12	12	12	口座	
H15	吉田 寛	12	12	12	12	12	口座	
H16	河島 清貴	12	12	12	12	12	口座	
H16	小松 幸広	12	12	12	12	12	口座	
H16	鈴木 泰輔				12			
H16	清 雄一	15	15	15	15	15	口座	
H16	高橋 康一	12	12	12	12	12	口座	
H16	鷺川 俊	15	15	15	15	15	口座	
H16	茂木 高志	12	12					
H16	渡部 雅史	12	12	12	12	12	口座	
H16	渡辺 勇樹	12	12	12	12	12	口座	
H17	大倉 文玄					12		
H17	河村 俊太郎	3	3	3	3	3	口座	
H17	坂本 優	12		12	12	12	口座	
H17	瀬谷 洋平					3	口座	
H17	辻 正太			15	15	15	15	口座
H17	一言 正之	15	15	15	15	15	口座	
H17	牧 尚史	15	15	15	15	15	口座	
H18	朝倉 赳	12	12	12	12	12	口座	
H18	岩田 真吾	12	12	12	12	12	口座	
H18	上土居 悠	15	15	15	15	15	口座	
H18	梶原 康嗣	3	3	3	3	3	口座	
H18	北村 篤司	3	3	3	3	3	口座	
H18	寺田 宏幸	12	12	12	12	12	口座	
H18	福島 周作	3	3	3	3	3	口座	
H18	宮副 照久	3	3	3	3	3	口座	
H18	山崎 浩平	3	3	12	12	12	口座	

卒年	氏名	H20	H21	H22	H23	H24		
H19	赤木 升	3	15	12	12	12	口座	
H19	池田 亮一	24		12	12	12	三菱	
H19	石川 敏照				12			
H19	石黒 雄一	12	12	12	12	12	口座	
H19	今西 康雄		12					
H19	金子 泰拓			12		12	三菱	
H19	河村 卓修	12	12	12	12	12	口座	
H19	斎木 拓郎		3	3	3	3	口座	
H19	西村 直紀	3	3	3	3	3	口座	
	御殿下サッカースク	36	36	36	36	36	口座	
H20	青木 宏	12	12	12	12	12	口座	
H20	明石 篤				12	12	口座	
H20	碓 知也	3	12	12	12	12	口座	
H20	池田 暁彦				3	3	口座	
H20	伊藤 慶一			6				
H20	伊藤 貴寛		12	12	12	12	口座	
H20	門田 大範		12	12				
H20	金山 祐介		6	12	12			
H20	水口 智		6	6	6			
H20	菊月 達也	3	3	3	3	3	口座	
H20	木野本 朋哉	12	12	12	12	12	口座	
H20	杉山 翔一	3	3	3	3	3	口座	
H20	富永 啓太			12	12			
H20	畑中 計政	3	3	3	18	6	口座	
H20	宮城 康暢				48	30		
H20	宮本 雅之		12	12	12	12	口座	
H20	百谷 将佑					24		
H21	大沢 拓巳			24	12	12	口座	
H21	斉藤 信				3	12		
H21	小蘭 健太				3			
H21	鈴木 亮平			15	15	12	郵便	
H21	林 敏		12	12	12	12	口座	
H21	千布 勇氣		3	3		12	三菱	
H21	中川 隆					30	みずほ	
H21	中野 誠		12	12	12	12	三菱	
H21	中島 悠司		3	3	3	12	三菱	
H21	船本 洋平		15		30	15	みずほ	
H21	那須 雄介					6	みずほ	
H21	西 健吾		3	3		3	みずほ	
H21	南 哲				3			
H21	水澤 仁雅		3	3	15	12	みずほ	
H22	熱海 修平			3	3	12	三菱	
H22	岩田 宗一郎			3	3			
H22	後藤 遷也			12		3	口座	
H22	高木 駿平				3	6		
H22	深田 啓介				3	3	3	口座
H22	藤安 雄治				3	3	みずほ	
H22	南田 遼太			12	12			
H22	村上 達哉				12	12	12	三菱
H22	望月 進司				12	12		
H22	吉田 航太郎				3	3	3	口座
H23	江連 豪					12		
H23	大内 三千生					12	12	三菱
H23	白井 英介					12	12	三菱
H23	松谷 康平						3	口座

「コメント」  
H24会費：343人4451千円(H25.3.31現在)  
その他に寄付40千円あり  
S22長島20、S31牛木20、

H20: 269人、3472千円  
H21: 300人、3815千円  
H22: 338人、4400千円  
H23: 347人、4447千円  
H24: 343人、4451千円

1,299  
1,612  
1,540  
111  
126  
106

## 理事・代議員の改選

今年の定時総会は、理事（任期二年）の改選期に当たっており、20名のうち12名が再選され、8名が新任として選任された。8名もの理事が交代するのは法人化後初めてのことで若返りが図られた。監査役2名については任期が残っており交代なし。改選された理事の氏名については、後段の‘理事の役割分担’をご覧ください。

留任の監査役二名は、畔柳敏雄氏（昭和34年卒） 堀井 茂氏（昭和51年卒）である。

代議員は5名が改選期に当たっているが、うち4名は再選、1名が新任として選任された。この他、今年卒業した年代の代議員が1名、理事候補となった代議員退任の意向を受けて後任として選任された代議員が2名、新任として選任された。代議員のリストは以下の通り。氏名の左に\*印のある者は再任、☆印のある者は新任である。

卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名
名誉世代	*福田泰二	昭和55	佐藤敦郎	平成9	吉田貴士
昭和38	中村紀雄	昭和56	田中聡	平成10	矢野将文
昭和39	宇尾誠一	昭和57	飯島敦	平成11	樋渡類
昭和40	石田金次郎	昭和58	和田康太郎	平成12	福田雅
昭和41	渡辺翼	昭和59	赤城庸人	平成13	広谷昌俊
昭和42	見米紘一	昭和60	伊藤洋	平成14	掘木崇史
昭和43	諏訪勝久	昭和61	森光金	平成15	緒方崇裕
昭和44	石田祐幸	昭和62	鈴木修二	平成16	清雄一
昭和45	☆佐藤吉見	昭和63	鹿園直毅	平成17	辻正太
昭和46	桜井英人	平成1	大久保将之	平成18	朝倉赳
昭和47・48	☆赤松秀樹	平成2	金児敦弘	平成19	*今西康雄
昭和49	☆田名真一	平成3	山田祈一	平成20	碓知也
昭和50	尾崎哲男	平成4	稲村孝史	平成21	*船本洋平
昭和51	池森俊文	平成5	小松成	平成22	南田遼太
昭和52	藤原真一	平成6	檜川和正	平成23	*白井英介
昭和53	山崎隆志	平成7	森山圭	平成24	宮川啓輝
昭和54	吉野元章	平成8	前川圭吾	平成25	☆川瀬智博

## 理事の役割分担

前年度まで、「年令別サッカーチーム運営事業」及び「少年サッカー教室事業」以外の定款に掲げられている事業の大半の活動は事務局総務担当の理事に委ねられていたが、今年度からは、事業毎に担当理事を決め各理事が力を発揮することにより、事業毎に着実に成果を上げることを目指すこととした。また理事が活動するに当たっては現役の力もうまく活用していく。各理事の担当事業は以下の通り。氏名に☆印を付したのは新任理事。

氏名	卒業年	役職と担当事業	事務局での役割
浅見俊雄	昭和31	理事長	
安達二郎	昭和39	副理事長・歴史編纂	
☆武田厚	昭和45	副理事長・施設等管理	
手島直幸	昭和47	歴史編纂	
☆宮路康利	昭和47	年齢チーム・施設等管理	事務局長
吉澤伸明	昭和50	全般	総務・局長補佐
兵頭圭介	昭和50	少年サッカー	
牛窪健一	昭和56	年齢別チーム(関西LB)	
利重孝夫	昭和63	現役支援(監督)	
金子健紀	昭和63		会計
☆鹿園直毅	昭和63	現役支援(部長)	
☆稲村孝史	平成4	年齢別チーム	
前川圭吾	平成8	年齢別チーム	
☆小川和聖	平成13		総務・会計
胡内健一	平成15年	現役支援(助監督)	
赤木升	平成19	現役支援・情報発信・名簿	広報・会費
碓知也	平成20	少年サッカー	
☆船本洋平	平成21	現役支援・情報発信・名簿	広報
☆大沢拓巳	平成21	年齢別チーム	
☆川瀬智博	平成25	現役支援	総務

歴史編纂担当理事は、百周年（2018年（平成30年）に迎える）記念事業も担当。

施設等管理担当理事の当面の最重要任務は部室建替えの推進。

### 事務局長に就任して

宮路 康利 (昭和 47 年卒)

とにかく時間と労力を要する仕事だ、というのがこの五か月間の感想です。こうしたことを長年続けてこられた前任の樋口さんには敬意と謝意を表すしかありません。予想はしていましたが、現実はそのをはるかに上回っています。今年から事業ごとに担当理事を決め、それぞれが担当する事業で成果を上げるよう活動すること、その取進めに当たっては現役の力も活用することが方針として据えられました。しかし時間と労力の要る部分は、仕事を抱える理事の皆さんに任せておくわけにもいかず、事務局でやらざるを得ません。現役には事務局のサポートをしてもらうことから始めていこうと思います。

幸いにも長年 LB 会役員を務め知識と経験豊かで行動力のある吉澤さん (昭 50) が事務局総務担当として仕事の合間をうまく縫って献身的に動いてくれており、色々アドバイスもしてくれるので大変助かっています。

ところで LB 会の常時の課題は会員の皆様からの会費納入額をもっと増やしてもらうことですが、当面の大仕事は部室の建替えです。工事費総額 5 千万円は下らない見込みです。大学側は資金不足を理由に、どの運動部の OB に対しても寄付の要請をしてくるのが常道で、LB 会員の皆様からのご寄付が集まらないことにはこのプロジェクトは進められません。多大なるご支援をお願いします。追ってご寄付のお願い書をお送りします。

### LB 会事務局長を辞して

前事務局長 昭和 40 年卒樋口周嘉

2006 年 1 月 23 日の LB 会法人化以来、7 年余りの間、理事・事務局長を務めさせて戴き、この 3 月 2 日の定例社員総会で、その任を辞した。

事務局長就任は、旧 LB 会の一幹事として、会の法人化に向けた検討を進める中で何となくそのとりまとめ役を務めた流れで、推されるままに「やらねばなるまいな」という感じで引き受けた。

「事務局」と言えば、会の運営を司る組織があり、それを束ねる役としての「事務局長」であるというのが一般認識であろうが、法人格を獲得したものの実態は只の OB 会でしかない東大 LB 会には、その体制は望むべくもなかった。事務局担当ということで、手島理事 (昭和 47 年卒) と吉澤理事 (昭和 50 年卒) を指名し、事務局長との 3 人体制で会の運営を行って来たのが、この 7 年間であった。

この間、最重要事項としてきたのは「現役支援」であって、そのために会費徴収率の向上が最大課題であったが、思ったほど伸びていない。卒業年次毎に「代議員」を置いて、彼等からの同期のメンバーへの働き掛けに期待をしたが、具体的施策を採らなかつたこともあり、代議員個人に「何かをしなければ」という意識を持って貰うことができなかつたことは大きな反省点である。

事務局長として、と言うよりは 1999 年の第 50 回京大戦を機に立ち上げた LB 会の 50 歳以上のメンバーによるチーム活動「LB50」(後に LB60、LB70 に発展) のとりまとめ役として、LB 会法人化以降は、試合に集まったメンバーから、「現役支援」の名目で寄付金 (通常 1 人 1, 000 円) を集める活動を開始し、こちらの方は参加者の協力を得て、毎年かなりの額を集めることができ、年会費だけでは赤字になってしまう状況にある LB 会の会計を助けて来ている。

事務局長 7 年目に入った昨年 4 月に我が家の生活環境が大きく変わる事態が生じた。10 年以上前から続いていた自宅での私と妻の両方の母親の介護に終止符が打たれたのである。その 1 年前の 4 月に数年間寝たきりであった妻の母が逝ったのに続き、昨年 4 月には、こちらも殆ど動けない状況であった私の母が逝ったのである。介護度 5 と 4 の 2 人の母の介護には有能なヘルパーの手を借りてはいたものの、妻は僅かな時間を見つけては外出することで気分転換を図ってはいたが、殆どの時間を介護に費やし、私は基本的には留守番をすることで、妻が気分転換をするのを助けるという立場であり、妻の介護の苦勞の陰で私が LB 会の仕事に多くの時間を割くことに何の抵抗もなかつたのが実情であった。それが大きく変わったのが昨年 4 月 29 日。私は直後の 5 月 12 日の理事会の後で、浅見理事長と安達副理事長に、「家で妻と向き合う時間を持つために LB 会の理事・事務局長を辞したい」と申し出て、その場でご了解を得たが、次回定例社員総会までは務めて欲しいとのお話があり、その様になった次第である。

私の理事退任に合わせて、理事の大幅若返りが図られ平成年代卒の理事が増えた。新旧のバランスの良い体制で、日本のサッカー界に輝かしい実績を残して居られる浅見理事長（1983年までの22年間国際審判員他）、安達副理事長（横浜Fマリノスの前身の日産自動車サッカー部の産みの親そして育ての親）の下で、宮路新事務局長の差配による新しい活動が始まっておりその将来に期待をしている。

各年次のOBが過ごした環境（どのレベルで戦ったか、指導体制・グラウンド事情・部室事情等はどうであったか）の違いで、LB会への帰属意識（東大ア式蹴球部に対する思い入れと言うべきか）に差がある様に感じてきた私であるが、その解消に向けて何もできなかった、いや「面倒さを避けて何もしなかった」と言うべきであろう自分を情けなく思っている。駄文を弄したが最後に、東大ア式蹴球部と東大LB会の今後の発展を祈念して理事・事務局長退任の弁とさせて戴く。

以上で定時総会関係の記事は終わり、ここからは数項年令別チームの記事が続きます。

**‘東大LB’の活動状況 大沢 拓巳（平成21年卒）**

以前より東京都社会人サッカーリーグで活動してきたチームDiegoは、現役チームとの連携を強め、また卒業後もプレーヤーで在り続ける若手OBの受け皿としてチーム力を向上させるべく、今年度からチーム名を‘東大LB’と改称しました。

チームは代表の福田氏(平成12年卒)、監督の中島氏(平成15年卒)のもと若手OB25名程度のメンバーで構成されています。現在は週末、主に農学部グラウンドで行うトレーニングおよび首都圏各地でのリーグ戦を中心に活動しております。

今年度のリーグ戦にて3部優勝・2部昇格を実現すると共に、“東大ア式ファミリー”の一員として継続的に活動していく所存ですので、引き続きご支援頂ければ幸いです。

《東大LB(旧：チームDiego) 過去の戦績》

2010年 2部2ブロック	3勝7敗1分(勝点11)	13チーム中11位降格
2011年 3部8ブロック	5勝4敗1分(勝点16)	11チーム中5位
2012年 3部7ブロック	9勝1敗(勝点27)	11チーム中2位
2013年 3部1ブロック	7勝0敗1分(勝点22)	12チーム中2位 ※

※7月29日現在の暫定順位、1位チームのみ次年度2部リーグへ昇格

(編集者注) 東大LBというチーム名では55年前の全日本選手権で3位になっており、過去の栄光と伝統を背負うチーム名です。新生東大LBの活躍を期待しています。

**LB50/60の活動状況 (御殿下SFCの活動については別稿) 池森 俊文 (昭和51年卒)**

生涯サッカーのハードな実践を目指すLB50/60の今年の活動は、1月5日の蹴り初めに始まり、7月末までに25件の親善試合等を実施した。その中には、幹事校として企画・運営した3月9日の「七大学OBサッカー大会」、堂々の準優勝を果たした5月5日の「東京シニア大会」も含まれている。(具体的な内容は下表のとおり)

日時	内容	対戦相手等	会場
1月 5日 (土)	蹴り初め	シラク、一橋大OB	農学部G
1 3日 (日)	定期戦	千葉大OB	フクダ電子アリーナ
2 6日 (土)	定期戦	パルスFC	農学部G
2月 3日 (日)	親善試合	教育大付OB	農学部G
1 6日 (土)	親善試合	F F C 8 4 (福島大OB)	三菱養和 (巢鴨)
1 7日 (日)	親善試合	年中ク、二子玉ク	私学G (新小岩)
2 3日 (土)	合宿試合	ACちば、千葉大OB等	千倉温泉G
2 4日 (日)			
3月 2日 (土)	七大学/前哨戦	6大学OB (除く京大)	検見川G
3日 (日)	七大学/前哨戦	東京男組 (京大OB中心)	農学部G

9日(土)	七大学戦	七大学OB(東大幹事校)	市原スポレクパーク
24日(日)	親善試合	年中ク	私学G(新小岩)
4月7日(日)	親善試合	東大スポ愛	農学部G
13日(土)	東京シニア大会	予選(1位通過)	駒沢G
5月3日(祝)	3大学対抗戦	早稲田OB、慶応OB	第一生命G
5日(日)	東京シニア大会	決勝(準優勝)	私学G(新小岩)
11日(土)	早朝練習会	東大スポ愛	小石川運動場G
12日(日)	親善試合	埼玉大学OB	農学部G
18日(土)	早朝練習会	東大スポ愛	小石川運動場G
25日(土)	親善試合	東北大OB、年中ク	江戸川陸上G
6月16日(日)	親善試合	墨東、二子玉ク	江戸川陸上G
23日(日)	親善試合	FCマジョール	農学部G
29日(土)	親善試合	墨東、東北大OB、北大OB	私学G(新小岩)
7月7日(日)	夜間練習会	東大ダックス、東大スポ愛	農学部G
15日(祝)	親善試合	北大OB、防大OB	兼松G(千葉)
27日(土)	京大戦/前夜祭	京大OB	農学部G

### 「SFL リーグ」(SFL: Soccer for Life)

樋口周嘉(昭40)

SFL リーグは、東京都サッカー協会のシニア連盟が主催する70歳以上のチームのリーグ戦で、第1回が2012年9月から2013年3月に行われ、第2回は2013年4月に始まり、2014年2月までの予定で進行中です。

第1回のリーグ戦の開催要領は以下の通りでした。

- ① 参加チームは4チーム  
東大LB70、四十雀東京70、WKU70(早慶連合)、AKB70  
(AKB70は、A:赤羽、K:駒沢、B:馬入の練習会のメンバーの混成チーム)
- ② 試合は原則として毎月第3金曜日の午後に行なう
- ③ リーグ戦は4回総当たりで試合日は6回(9月、10月、12月、1月、2月、3月)
- ④ 1回に15分ハーフの試合を2試合行う

実際には、1月の試合が大雪の後の雪掻きが終わっていないことから中止となって、5回で終わり、1つのチームとは4試合を終えましたが、残りの2チームとは3試合しかできませんでした。

その中で、東大LB70は、残念ながら10試合3分け7敗、得点2、失点13という結果に終わりました。優勝はWKU70で勝点21、次いでAKB70と四十雀東京70が何れも勝点15でした。

第2回のリーグ戦は、AKB70が赤羽70と駒沢70に分かれ、5チームでの戦いになっています。

試合は4月~6月、9月、11月~2月の各月に1回ずつで、各回2試合、合計16試合(各チームと4回ずつ)という予定です。

6月までの6試合終わった時点での各チームの勝点は、WKU70:10、赤羽70:9、東大LB70:8(得失点差+1)、四十雀東京70:勝点8(得失点差-1)、駒沢70:4です。東大LB70は2勝2引き分け2敗とギリギリ中位を確保している状態で、9月以降の奮起が待たれるところです。

### <予告> 大先輩竹腰重丸氏の業績をテーマとするシンポジウムの開催

この秋に、掲題のシンポジウムを開催する予定ですので、どうぞご期待ください。日取りは未定ですが、場所は日本サッカー協会内の日本サッカーミュージアムを予定しています。日取り決定次第、皆様に改めてご案内します。東大LB会がサッカー協会に打診した結果、LB会とサッカーミュージアムが協力して開催しようというはこびとなりました。ミュージアムとの詳細についての打合わせは、浅見理事長が行っています。シンポジウムのタイトルと構成も未定ですが、LB会の中でタイトルについては「日本サッカー史における東大の貢献—竹腰重

丸氏の業績を中心に」との案が一つ出ており、竹腰氏の業績についての講演は浅見理事長にお願いすることが決まっています。

東大ア式蹴球部は 2018 年に百周年、サッカー協会も 2021 年に百周年を迎えるので、両者にとって百周年記念事業への準備ともなる意義あるシンポジウムとなることが期待されます。また中高年の LB 会員で竹腰氏と知己を得た方たちには記憶を甦らせる催しとなるでしょうし、若手 LB 会員やア式の現役の皆さんにとっては、東大サッカーの歴史と伝統を学び自らの糧とする絶好の機会になるでしょう。

(東大ア式蹴球部歴史編纂事業担当、事務局)

## LB 『御殿下シニア FC (略称; GSFC)』の 2013 年前期活動について

戸井 正明

1. トピックス：結成し東京都クラウンリーグ参戦 2 年目を迎え、本格的活動に入った。

- **メンバーの変動** 昭和 51 年卒も全員有資格年代となった。(2013 年度末 60 歳以上)

又、0-70 歳以上のリーグへ移行されたり、勤務や体調等の理由で休団される方もおられた。

尚、八林氏は昨年 11 月、闘病もむなしく、ご逝去されました。(合掌)

退団 9 名	熊沢、香山、坂井、鍋島、佐藤、櫻井、赤松、乾、八林 (ご逝去)
継続 23 名	八田(39)、小西(43)、北川(44)、藪内(44)、松岡(44)、武田(45)、小柳(46)、清木(46)、上妻(47)、黒澤(47)、手島(47)、宮路(47)、戸井(47)、俵(47)、内田(49)、岡田(49)、笠原(49)、田名(49)、天野(50)、山辺(50)、堀井(51)、小野田(51)、南谷(51)
入団 5 名	山中(50)、柴田(50)、池森(51)、宮武(51)、田中(51) <span style="float: right;">現在計 28 名</span>

- **役割分担**

代表：	八田、監督：	上妻、取り纏め：	戸井
【64 歳以下の若手メンバー間でチーム運営の役割分担を下記の通り定めた。】			
会計担当	田名 (主)	天野、堀井	
用具担当	岡田 (主)	山辺、笠原、小野田、山中、内田、南谷、柴田	
記録担当	宮路 (主)	宮武、田中	
コーディネーター	戸井 (主)	俵、池森	

- **チーム名に LB をつける。**

2011 年の理事会にて 年代別活動の一環として、GSFC の活動は承認されたがチーム名に LB を冠することは他の年代の動向や 2012 年の運営実績を等も見て決定することになっていた。今春承認を受け、2014 年より LB を冠することになる。

- **リーグ編成** クラウンリーグチーム数が 2 つ増え、17 チームとなり、今年は 2 部制となった。

1 部 9、2 部 8 チームになり、GSFC は昨年 11 位だった為、2 部に属することとなった。

2. 上期経過と戦績

- **2013 年**：2 月 3 日東大農学部そば中華『ポーリージャ』に 17 名集まり、年度キックオフ会開催。

- **東京都蹴球協会 第 5 回春期シニアサッカー選手権大会 (Over 60)**

15 チームが参加。予選 5 ブロックでリーグ戦。リーグトップ 5 チームで決勝トーナメント。

**見事優勝をかざる。** これにより、9 月開催の藤枝全国大会へ東京都代表で出場。

予選	2/16	@大井第二	対 東京シニア	0 対 0	引分
	2/24	@舎人	対 青山	3 対 0	勝利 (得点藪内・小柳・戸井 各 1)
準決	3/2	@駒沢	対 マジョール	0 対 0	延長後 PK 戦 4 対 2 で勝利
決勝	3/31	@西が丘	対 Lazos	0 対 0	延長後 PK 戦 4 対 2 で勝利

- **東京都シニアサッカーリーグ (Over60 通称 CWL-2) カテゴリー 2 (8 チームリーグ戦)**

リーグ全 7 戦中 4 戦まで実施し、現在 2 勝 1 敗 1 分で 8 チーム中 4 位。 **上位 2 チーム入りめざす。**

①	4/27	@駒沢補助	対セレクショントキオ	1対3	敗戦	(得点 南谷)
②	5/19	@葛飾総合陸上競技場	対国分寺セレソン	1対1	引分	(得点 柴田)
③	6/15	@赤羽スポーツの森	対墨東コスモス	8対0	勝利	(得点 柴田3、田中2、藪内・宮武・田名各1)
④	6/22	@大井第二	対江東五区四十雀	5対1	勝利	(得点 柴田2、俵・藪内各1、自殺点1)
⑤	8/10	@大井第二	対新宿FC マエストロ			
⑥、⑦	9月10月		対四十雀東京65 と 対YKT 戦の2試合が残っている。			

### 3. 近々の予定

- **第一回藤枝市シニア草サッカー大会へ参加。** 上位入賞をねらう。

9/3～9/4@藤枝 東京都代表で出場。GSFCは23名遠征参加予定。

全国から**12チーム参加**(藤枝FC、広島四十雀SC、茅ヶ崎FCえぼし、焼津飛魚、各務原フェニックスSC

宮城フェニックス、藤枝東FC、大阪FC、御殿下シニアFC、豊田シニアFC、東京シニア選抜、YK60雀SC)

- **CWL-2 残りの3試合に全力を傾注。**

8月から10月の間の3試合全勝し、上位2チーム入りをめざす。

一部下位チームと入替り、来年1部で同優勝、全国大会進出をめざす。

### 4. 課題と展望

- **東京蹴球協会/シニア連盟の指針等にかかわる課題**

**3桁背番号** LBメンバーの3桁背番号は今は容認されてるが、2014年度からは全国大会だけでなく都の大会でも不可と通告されている。**今年中に2桁化への対応策**が求められている。

**グラウンド** 都シニア連盟で、グラウンド手配に苦労している。各チームにも可能なグラウンド紹介や提供を求められている。**LBとして協力の可否検討要。**

**審判** 各チームに有資格審判の登録を求められている。現在2～3名しかいないので、可能な限り**多くのメンバーの資格取得**が必要。

**Over65 リーグ** 2013年度よりOver70のSFLリーグが開始。これに続き、2014年度から**Over65のリーグ創設の動き**がある。計画詳細はまだ不明。

LBやGSFCでこれに独自参加できるかどうか、今後検討課題である。

- **戦績課題：**年度当初の課題 (来年度CWL-1昇格し、同リーグで優勝)に向けて全力傾注。

- **交流促進、LB：**登録を原則としない自由なLBサッカーとGSFCのように、登録を事前にして勝負にもこだわりながら、サッカーの楽しさ・喜びを共有するサッカーの共存が参加者/関係者の多大な尽力と配慮・熱意で出来ていると感じられる。又、登録制の対外公式試合も入ることにより、LB以外の同年代他チームの選手との試合並びに試合後の交流が深まっている。今後、この流れを、60代未満の人たちにも、ぜひ、繋いでいきたいものである。**若い方OBもぜひ、LBの各年代別チームに所属し、生涯サッカーをめざそう。**



後列 黒澤 池森 南谷 宮武 清木 山中 岡田 小柳  
 中列 戸井 手島 藪内 田中 笠原 小野田 天野  
 前列 宮路 俵 上妻 田名 山辺 20名の軍団



## 賞状

2013年度  
 第5回 春期シニアサッカー選手権大会 (Over60)

優勝

榎下ニアフットボールクラブ 殿

頭書の成績をおさめたので  
 その栄誉を讃えこれを表彰する

平成25年3月31日

公益財団法人 東京都サッカー協会

会長 上野 二三

### 現役からの YEARBOOK2013 発行に係る収支報告・前年比較

主務 山口裕吾

ア式蹴球部OBの多数の皆様からのご協賛いただいた 2013 年版イヤーブック発行に伴う収支についてこの場を借りて次のとおりご報告いたします。

	2013 年度 (単位: 万円)	2012 年度	前年度比
広告協賛合計	190	184	+6
OB協賛	163	100	+63
父兄協賛	60.5	0	+60.5
収入合計	413.5	284	+129.5
イヤーブック制作費	107.73	74.7	+33.03
支出合計	107.73	74.7	+33.03
収支合計	305.77	209.3	+96.47

YEARBOOK2013 へのご理解、ご協賛誠に有難うございました。

2013 年度広告協賛は前年度の規模を維持し、個人協賛の新規獲得に努めました。また、今年度から卒部式において父兄の方々に協賛を募りました。

制作を株式会社ジェネバジャパンから株式会社アルバ・パートナーズに変更し、ページ数増加と内容の充実を図ったため、前年度より製作費がかかっています。

2014 年度以降はこれから徐々に減少していくであろう企業協賛を地域の不動産や商店などの新規協賛としてお願いしていきたいと考えております。

これからも東京大学ア式蹴球部 YEARBOOK へのご理解、ご協賛を宜しくお願いいたします。

#### 【訃報】

有泉俊亮氏 (昭和16年ご卒業)

ご遺族から、昨年末逝去された、とのご連絡がありました。

またご本人のご遺志とのことで、4月にご遺族から LB 会宛 5 万円のご寄付があり、ありがたく頂戴致しました。ご冥福をお祈り申し上げます。

以上